

ディレクターズカット版

 パーソル クロステクノロジー
PERSOL

ljstudy#11

「インフラエンジニアのキャリア戦略」 ～おっさんエンジニアの経験談から～

パーソルクロステクノロジー（株）
岩井 大祐（いわい だいすけ）

Twitter : @iwai_d



PERSOL

パーソルクロステクノロジー

作成者自己紹介と 簡単な会社紹介

作成者自己紹介

• 自己紹介

- 岩井 大祐 (いわい だいすけ) / Twitter : @iwai_d
- パーソルクロステクノロジー(株)でマイクロソフト系プロダクトをメインにAzure (主にAVD) を取り扱うおじさんインフラ技術者
- JAZUG関連イベントに割とよく出没しております
【<https://www.docswell.com/user/dai-peugeot306>】
(Slideshareからドクセルに変更しました。Slideshare側は残してありますが未更新)

• 好きなもの

- ウッドストック
(小さきことは美しい……)



簡単な会社紹介

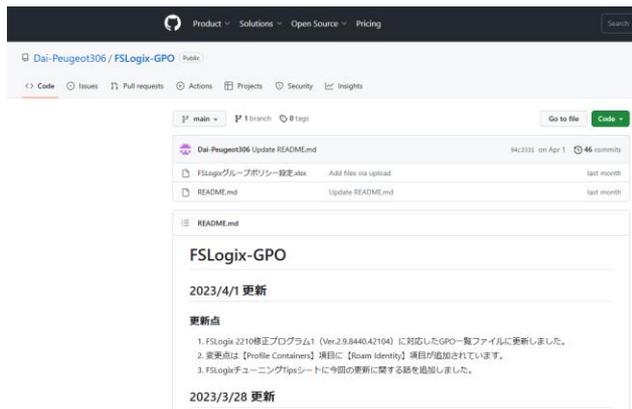
- **パーソルクロステクノロジー（株）**

- パーソルグループでもの作りに携わるパーソルR & D株式会社、パーソルテクノロジースタッフ株式会社、パーソルプロフェッショナルアウトソーシング株式会社が合併して2023年1月に発足
大きく分けて機械等の設計系部門とIT系部門があります
- 自動車や航空機関連、医療機器やアナログ回路などのモノづくりからIoTやクラウド、セキュリティなど幅広く、並行してAI系の新規分野なども積極的にやっています

ご縁がありましたらよろしくお願いたします m(__)m

懲りずに【宣伝】……

- **AVD利用時に欠かせないFSLogixの設定アンチョコ、作ってます**
 - MSのlearnとかの日本語資料が少ないので、元々自分や関わっているメンバーがサクッと組める・説明できるようにと作ったシロモノです
 - Tipsも含めて逐次更新していますのでぜひご活用くださいませ
【<https://github.com/Dai-Peugeot306/FSLogix-GPO>】



FSLogix GPO設定項目一覧 (2021/7/15時点/Ver2.9.7838.44263)

Profile Containers ※OSユーザープロファイルに対応 (Office365も包含) する場合はこちらを使用する

No	設定項目名	設定概要	設定可能な項目	サポートされるバージョン	備考
1	Profile type	VHD(x)ファイルに直接アクセスする必要があるかどうか、別のディスクを使用する必要があるかどうか、及び読み取り/書き込みまたは読み取り専用アクセスを使用する必要があるかどうかを制御します。 【Normal directaccess profile】: 通常のプロファイル 【Read-only profile】: 読み取り専用プロファイル 【Read-write profile】: 読み書き専用プロファイル 【Tty for read-write profile and fallback to read-only】: 読み書き専用で試し、できない場合は読み取り専用プロファイルで動作する	選択 - Normal directaccess profile - Read-only profile - Read-write profile - Tty for read-write profile and fallback to read-only	Profiles 2.5	VHDを同時に使用するすべてのセッションの ProfileTypeId 【Read-only】、【Read-write】、または【Tty for read-write profile and fallback to read-only】である必要があります。VHDが同時にアクセスされない場合、ProfileTypeId 【Normal directaccess】である必要があります。
2	Store search database in profile container	FSLogixローミング検索機能を制御し、プロファイルコンテナに検索データを格納するために使用されます	選択 - Disabled - Multi-user search - Single-user search	Profiles 2.5	Windows検索サービスを有効化するための設定。Windows Server2019、Windows10 Multi-SessionではOS側に機能を保持するための必要はありません。
3	Set Outlook cached mode on successful container attach	プロファイルコンテナが正常に接続された後、Outlookをキャッシュモードで動作させます。設定の変更は、Outlookが起動するまで適用されません。	選択 - Disabled - Enabled		

見て下さる方がいるので
2年半継続中……感謝します





PERSOL

パーソルクロステクノロジー

本日のお題目

本日のお題目

【 おっさんエンジニアの体験談から 】

ということで、アラフィフ世代のおっさんエンジニアの実際の体験談をベースにインフラエンジニアのキャリア戦略を考える例にしていただければと思います

**とは言え、自分のキャリアを真剣に考え出したのは
40代入ってからだったりしますが……（汗）
とは言え、往々にしてそんなもんなのかも知れませぬ**

本日のお題目【ディレクターズカット版について】

発表当日は10分間のライトニングトーク用ということで内容厳選版で公開していましたが、今回ディレクターズカット版ということで構想時ボツにしたネタなどを織り交ぜ追記した版です

ざっくりキャリア経歴（その1）

- 1993年～1996年
高専在籍中、市の臨時職員として児童館で子供たちにパソコンを教えていたりしていた。この時10Base-2とは言えLAN環境とか、当時最新だったWindows3.1～95のセットアップなどを体験（**厳密には職歴ではないが後に与える影響大だった**）
- 1996年～1997年
高専を卒業して医療用CT/MRIの設置、メンテなどの技術者として従事
- 1997年～2001年
デジタルオシロスコープの技術営業に転職、この時不得手な営業でメンタルをやってしまい、病院通い。一時期はユーザーサポート業務や広報業務でホームページ作成やDTP作成、果ては社用車のリース管理なども担当、会社規模が比較的小さかったのも今思えば幸運だったのかも
→**苦労もあったがこの時の経験が後々のキャリアにかなりプラスとなるものだった（自分の責任で受注～納品検収～入金までを担当することができた）**

ざっくりキャリア経歴（その2）

- 2001年～2012年
SIer中途入社。**25歳の割に技術力だけでなくお金まわりを体験しているという他の人にない強み**で採用したとのこと。マイクロソフト系のプロダクト担当としてOAインフラ系の設計～構築～運用まで幅広く対応。今のキャリアのベースを築いた
- 2012年～2017年
SIerで転職、大手企業のメール/イントラ系システムの運用設計～追加構築までアレコレと担当。**その他機材やSaaSサービスの見積もりなどお金勘定も担当**
- 2017年～現職
マイクロソフト系の経験値を買われてAzure案件を担当し本格的にクラウド分野へ以後Azure（主にAVD）などを担当しつつ、若人のサポートなども担当

私の場合におけるキャリア作りのポイント（その1）

- **技術の得意場をしっかりと固めることができた**
 - サーバやクライアントPCの設計～構築～運用など企業のOA系に一通り関わることができたため、「マイクロソフト系が得意」と認められ技術の得意場としてしっかりと固めることができ、今につながっている
- **1つの会社で設計～構築～運用まで経験することができた**
 - 作る人、使う人、運用する人を意識して組めと当時の上司から叩き込まれたが、現場を実際に見ていたので納得度が段違いだった
 - 自分の担当するプロダクトだけでなく、全体を見渡すことを徹底的に意識付けされていたので、不得手なネットワーク系でも有識者に作業相談できるぐらいの知見は得ていた

私の場合におけるキャリア作りのポイント（その2）

- **営業経験を生かして案件の落としどころをつけられた**
 - 技術的理想とコスト面制限等々のバランスを取りつつ交渉事を行えたので案件の初期提案段階から関わらせてもらう機会が多かった
 - 双方の利害調整を踏まえた提案も積極的にしていたので話を聞いてもらいやすく、交渉での成功率も比較的高かった
- **それなりのドキュメントが作れるようになっていた**
 - 元々手を動かすのが好きだが記録を残すのが苦手（当時の上司によく怒られた）だったが、良いドキュメントを数見て書いているうちにできるようになった

当時、他社から来てたプロマネから「書けないって聞いてたけど結構いいもの書くじゃん」という評価をいただき、それ以後フツと抜けて書けるようにw

いわゆる40代に入ってから……

- **メインで戦うにはそろそろ限界を感じ始めていた**
 - 深夜作業がキツツくなったり回復に時間を要したり、気力はあっても肉体的に20代～30代と同じやり方が通用しなくなってきた
 - 集中力が長時間続かなくなってきた（細切れにして対応するように）
- **主役級のおいしい思いを次の世代に味わって欲しいと思うように**
 - かつて上司や先輩達が「岩井なら大丈夫、任せよう」と信用して任せてくれたからこそ今があるので、そろそろ当時の上司や先輩と同じように次の世代に主役を渡そうと思うようになってきた

主役級の実力を持った良質な脇役にシフトするときかも

※今の会社に入社する際、シフトしても自分の価値が低下するわけではないとある意味開き直ってしまい、この点を割と盛大にアピールして入社してしまったのだ……

「年寄り朽ちた花ではなく実かね？」
「あなた次第ではないですか？」
マンガ【家裁の人】のやり取りから……

とは言え……

- **自分がおいしい思いをしたいという欲望があるのはまあ当然**

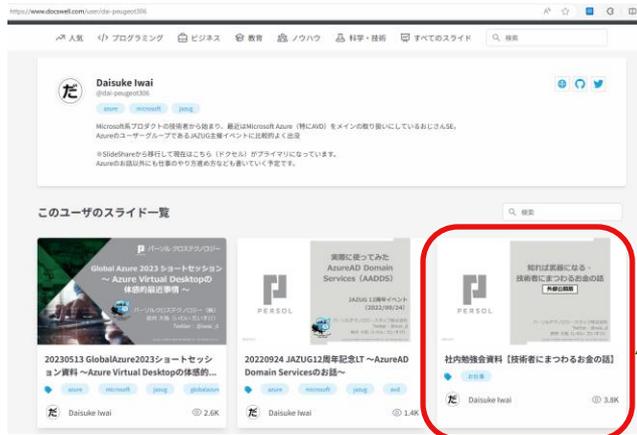
- 組織の一員として考えれば後進に渡すべしというのはあるが、やはり自分で手を汚して何かをやる楽しみってのは捨てきれなかったのも事実

**→ この点に関しては「先陣切りアタッカー任務まで」、
「あるいはバックアップお助け任務まで」と割り切ることに**

- 新しいプロダクトなどの実験や案件として対応する際に前例を作るための道を切り開くところは経験値も生きてくるし、自分の実力も証明する意味では一定の技術力アピールをできる場は必要だろうと判断した

技術プラスワンの一例を挙げると……

- 私の経験したお金回りの話をネタにしたモノがあります
 - 社内の勉強会で「知れば武器になる・技術者にまつわるお金の話」というテーマで講座を開催しました。上席曰く結構評判良かったとか
 - やり出すと1.5時間ほどの大ネタになるので今回は資料のご紹介に留めます。（場所と時間があればお話しすることも可能です……（汗））



<https://www.docswell.com/s/dai-peugeot306/ZPWV2K-money>

ロクに宣伝してないのにView数が多かったのでそれなりに需要はあるんだなと結構驚きました。

……で、2024年版に更新してます↓

<https://www.docswell.com/s/dai-peugeot306/KN1MGV-2024-07-21-163011>



PERSOL

パーソルクロステクノロジー

最後に軽〜くまとめ

軽〜くまとめ（その1）

- **技術の得意場（＝得意ジャンル）はしっかり固めておくことは大事**
インフラエンジニアの場合基本はマジ大事かと感じています。
 - ※オンプレミスのサーバやネットワークの基本的技術はクラウドになってもベース知識である事に変わりないので押さえておくとは何かんだと重宝します
- **学習するにしても自分の軸を決めてそこから広げていこう**
 - スケベ心を出してアレもコレもといたずらに最新技術に飛びついて学習するよりは自分の技術得意場を軸に枝葉を広げていきながら最新技術に関わる方が応用が効きやすく、学習コストも低くかつ長続きしますし、何より記憶に残りやすいので多少なりとは言え近道になります

軽〜くまとめ（その2）

- **自分が苦手だと思っている事であったとしても、ある事をきっかけにスラスラとできるようになることも多々あります**
 - 私の場合、ドキュメントを書いたり、人の教育は無理だと思っていましたが、いずれも自分が一定レベルでやりきれようになって「コレならやれるのでは？」とシフトするきっかけとできるという自信になりました
- **苦手分野でも毛嫌いせず知っておこうという意識は大事**
 - 若手とベテランの違いは「トランプの手札の量」みたいなもの。自分が苦手分野でも「あの時あの人がこのやり方をしていた」で放った一手が自分の武器になり得ることもあります。そんな生きた学びのチャンスを手放すのはもったいないです（手札は集めましょう）



PERSOL

パーソル クロステクノロジー

ご清聴

ありがとうございました

m(_ _)m